



平成28年11月30日

各 位

会社名 株式会社イワキ  
代表者名 代表取締役社長 藤中 茂  
(コード番号：6237 東証第二部)  
問合せ先 専務取締役 松田 健二  
(TEL 代表 03-3254-2931)

2017年3月期第2四半期決算説明資料のご提出

問い合わせ等につきましては、上記の通りとなります。

以上



The Heart of Industry

**IWAKI**



# 2017年3月期 第2四半期決算説明資料

2016年11月30日

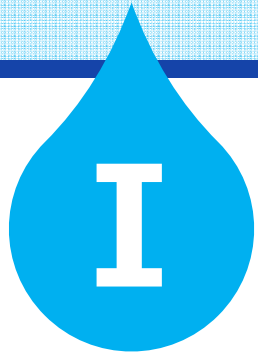
株式会社イワキ

証券コード：6237



# 0 目次

<b>I. 会社の概要</b>	<b>・・・P 3</b>
<b>II. 2017年3月期 第2四半期決算概要</b>	<b>・・・P11</b>
<b>III. 2017年3月期 業績見通し</b>	<b>・・・P19</b>
<b>IV. 中期経営計画について</b>	<b>・・・P24</b>
<b>V. 参考情報</b>	<b>・・・P32</b>



# 会社の概要



1

## 当社経営理念について

The Heart of Industry



### 【当社の経営理念】

常に最前線で産業を支え、社会の発展と人々の幸福に寄与する。

### 【当社のCI】



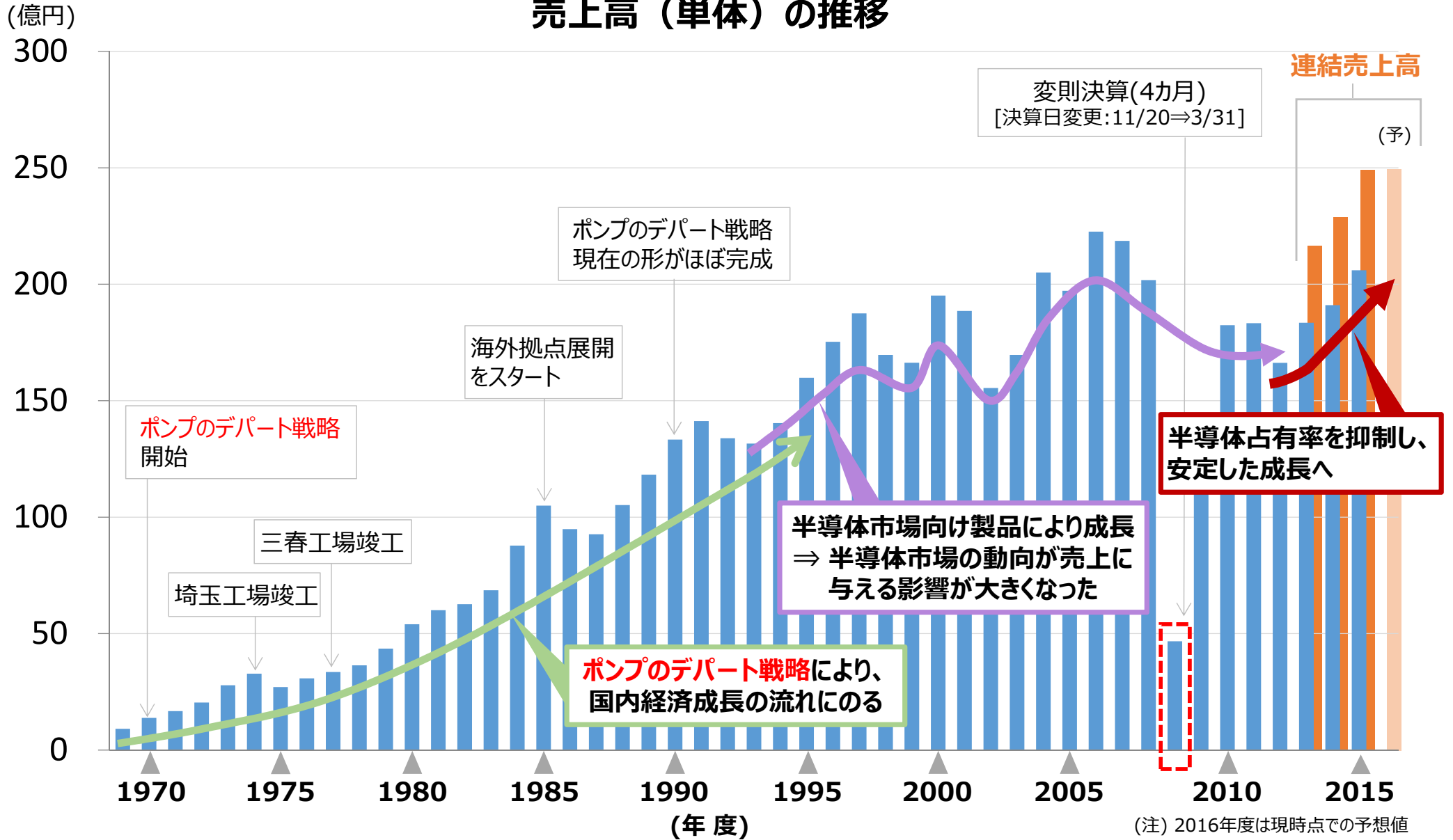
The Heart of Industry

**IWAKI**

Heart

- ・ケミカルポンプ… 産業界の「**心臓**」
- ・産業界に貢献するという当社の「**心意気**」

## 売上高（単体）の推移



1

お客様の要望にお応えできる  
豊富な製品ラインナップ

2

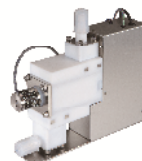
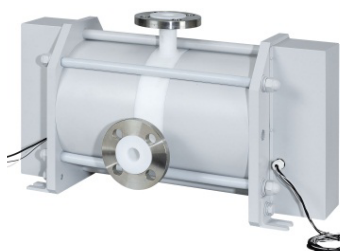
顧客への強力なサポートが可能な世界  
規模の生産・販売・サポート体制

3

製品であるポンプを中心に「流体を制御  
する」機能でソリューションも提供

ポンプのサイズ  
材質

各種ポンプにおいて60シリーズ以上、数万点にのぼる型式を展開



ポンプの種類

マグネット  
ポンプ

定量  
ポンプ

空気駆動  
ポンプ

回転容積  
ポンプ

エア  
ポンプ

豊富な製品ラインナップの強みを発揮

ワンストップでのソリューション提供

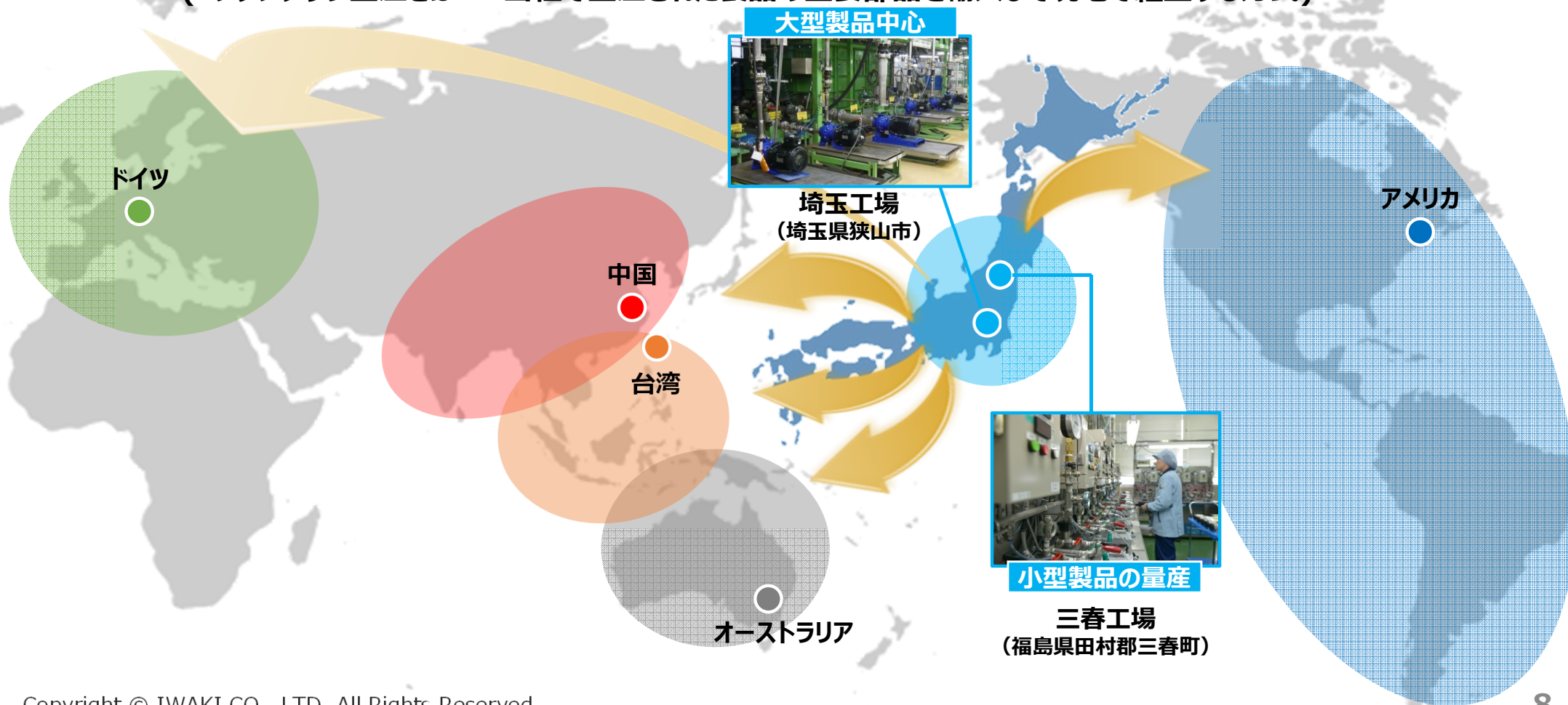


## 多品種少量生産を強みとしながら、年間約80万台の生産能力を有する

国内 … 2工場で役割を分担し、多品種少量生産を効率的に実現。強固な品質保証体制も構築

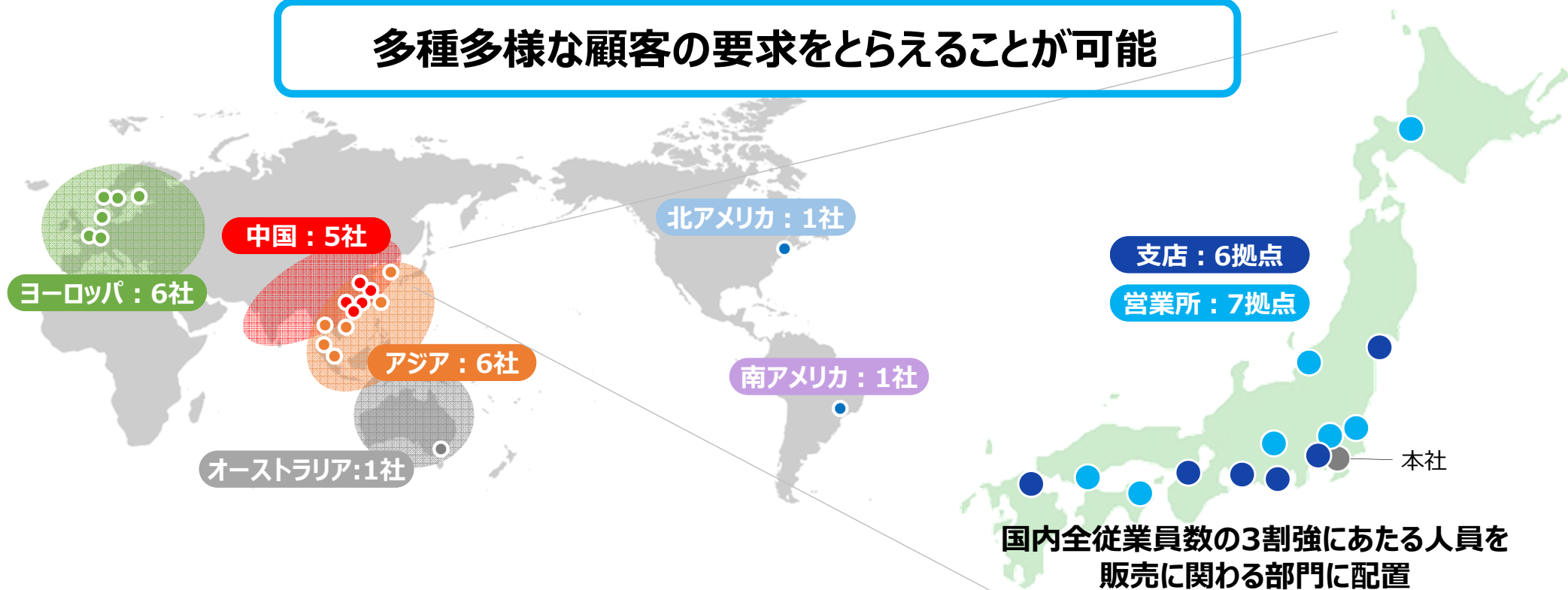
海外 … 国内工場より部品を輸出し、5拠点でノックダウン\*生産により短納期・在庫効率化

(\*ノックダウン生産とは … 当社で生産された製品の主要部品を輸入して現地で組立する方式)



- 国内は、本社のほか主要13都市に支店・営業所を展開し全国を網羅  
また、全国各地の代理店と連携を取りながら、迅速なサービスを提供
- 海外は、16カ国20社のグループ会社が、ワールドワイドな販売・サービス網を構築  
各市場の専門的知識を有する海外各重点地域マーケティングマネージャー

多種多様な顧客の要求をとらえることが可能



「メンテナンスサービスを一つの商品」として位置づけ、顧客目線に立った幅広いサービスを提供することで、顧客の生産性向上に貢献

営業ライン

連携

メンテナンス本部

ビフォー&アフターメンテナンスサービスの充実  
(自社による対応力の高さ)

●ユーザーとの信頼関係



●リプレイス需要の獲得  
●競合製品の切り替え



# 2017年3月期 第2四半期 決算概要



1

## 決算サマリー

The Heart of Industry



(百万円)

	2016/3期 第2四半期	2017/3期 第2四半期	
		金額	前年同期比
売上高	12,222	12,394	+1.4%
売上総利益	4,019	4,025	+0.1%
営業利益	762	771	+1.2%
(営業利益率)	(6.2%)	(6.2%)	(+0.0pt)
経常利益	1,054	1,086	+3.0%
親会社株主に帰属する 四半期純利益	773	779	+0.8%
1株当たり 四半期純利益(円)	103.3	104.1	+0.8%
為替レート (期中平均)	ドル	120.31	111.74
	ユーロ	134.10	124.58

※ 2016/3期 第2四半期の各数値は、連結財務諸表を未作成のため参考値となります。よって、前年同期比についても参考値となります。

1

医療機器市場が前年同期比で大幅伸長、水処理市場も堅調。  
また、半導体・液晶市場はアジア向けがけん引し、夏以降急回復。  
中国向け医療、表面処理も引き続き好調

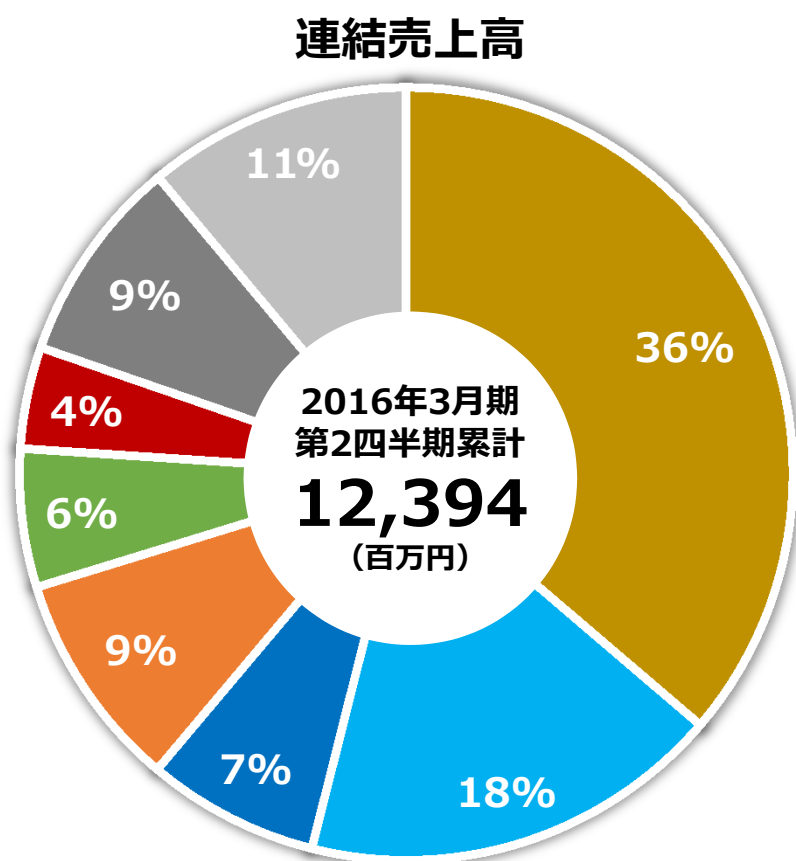
2

海外売上高は微増。地域別では欧州、アジアが好調

3

船舶バラスト水規制管理条約の批准  
⇒2017年9月8日発効

## マグネットポンプが好調

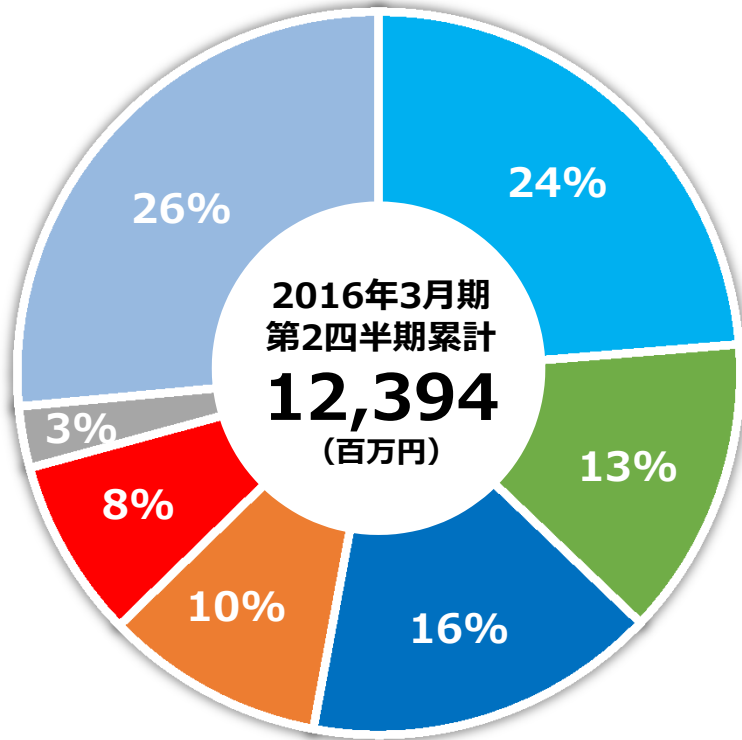


	2Q累計金額 (百万円)	変化率 (前年同期比)
■ マグネットポンプ	4,494	+6.6%
■ 定量ポンプ	2,190	△0.4%
■ 空気駆動ポンプ	892	△3.0%
■ 回転容積ポンプ	1,130	△8.5%
■ エアーポンプ	717	△4.4%
■ システム製品	527	+4.8%
■ 仕入商品	1,068	+0.5%
■ その他	1,373	+3.0%

※ 前年同期は連結財務諸表を未作成のため、変化率は参考値となります。

# 主力の水処理、半導体・液晶、医療機器向けが好調

連結売上高



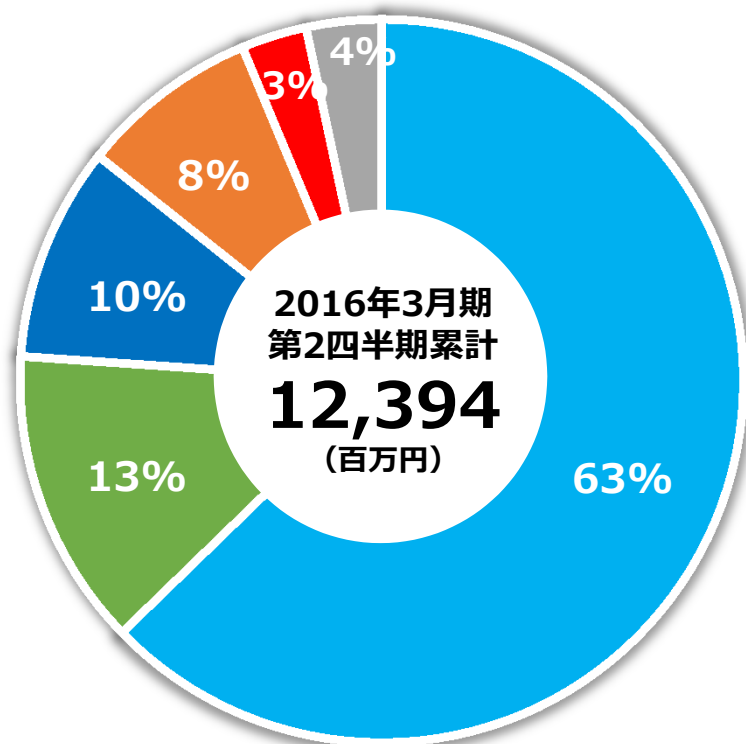
	2Q累計金額 (百万円)	変化率 (前年同期比)
■ 水処理	2,940	+2.2%
■ 半導体・液晶	1,660	+1.0%
■ 医療機器	1,955	+14.0%
■ 化学	1,218	△2.8%
■ 表面処理装置	998	+0.1%
■ 新エネルギー	341	△41.2%
■ その他	3,279	+4.0%

※ 前年同期は連結財務諸表を未作成のため、変化率は参考値となります。



## アメリカは微減も、欧州、アジアが好調

連結売上高



海外売上高比率 **37.3%**

	2Q累計金額 (百万円)	変化率 (前年同期比)
■ 日本	<b>7,777</b>	<b>+1.8%</b>
海外計	<b>4,617</b>	<b>+0.8%</b>
■ アメリカ	<b>1,653</b>	△ <b>0.5%</b>
■ ヨーロッパ	<b>1,189</b>	<b>+5.9%</b>
■ アジア	<b>994</b>	<b>+5.6%</b>
■ 中国	<b>363</b>	△ <b>6.1%</b>
■ その他	<b>416</b>	△ <b>11.0%</b>

※ 前年同期は連結財務諸表を未作成のため、変化率は参考値となります。

(百万円)

	2016年3月期末		2016年9月期末		前期比 増減額
	金額	構成比	金額	構成比	
<b>流動資産</b>	19,688	77.4%	19,503	79.8%	△0.9
現金・預金	5,727	22.5%	6,575	26.9%	+14.8
受取手形・売掛金	8,411	33.1%	8,177	33.5%	△2.8
その他	5,550	21.8%	4,751	19.4%	△14.4
<b>固定資産</b>	5,749	22.6%	4,938	20.2%	△14.1
有形固定資産	2,957	11.6%	2,876	11.8%	△2.7
無形固定資産	233	0.9%	217	0.9%	△6.9
投資その他の資産	2,558	10.1%	1,844	7.5%	△27.9
<b>資産合計</b>	25,438	100.0%	24,441	100.0%	△3.9
<b>流動負債</b>	7,119	28.0%	6,726	27.5%	△5.5
支払手形・買掛金	3,886	15.3%	4,152	17.0%	+6.8
短期有利子負債	919	3.6%	829	3.4%	△9.7
その他	2,314	9.1%	1,745	7.1%	△24.6
<b>固定負債</b>	2,242	8.8%	2,216	9.1%	△1.2
長期有利子負債	436	1.7%	423	1.7%	△2.9
その他	1,806	7.1%	1,793	7.4%	△0.7
<b>負債合計</b>	9,362	36.8%	8,943	36.6%	△4.5
<b>純資産合計</b>	16,075	63.2%	15,497	63.4%	△3.6
<b>負債純資産合計</b>	25,438	100.0%	24,441	100.0%	△3.9

・上場に伴う資金調達の影響  
 ・順調な増益効果

投資有価証券の償還



7

# キャッシュフロー計算書

The Heart of Industry



(百万円)

	2015年4-9月	2016年4-9月		主な要因
	金額	金額	増減額	
営業活動によるCF	625	1,020	+394	・仕入債務の増減額 +406
投資活動によるCF	△29	896	+926	・有価証券の償還による収入 +555
財務活動によるCF	△435	△651	△216	・配当金の支払額 △589
現金・現金同等物の増加額	159	1,148	+988	
現金・現金同等物の期首残高	4,032	5,426	+1,393	
現金・現金同等物の四半期末	4,192	6,574	+2,381	

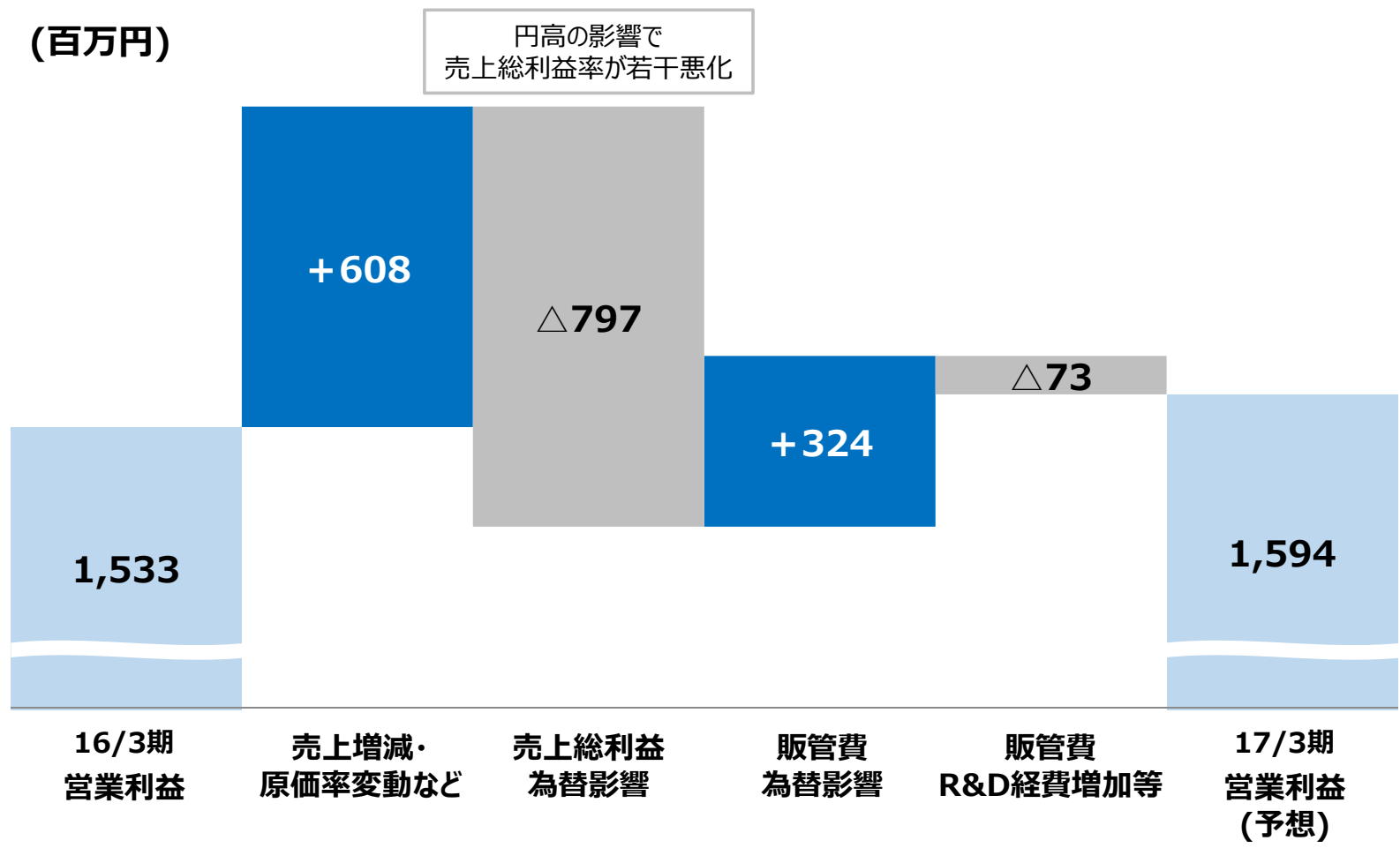
設備投資額	171	208	+36	
研究開発費	227	257	+30	
減価償却費	218	225	+6	



# 2017年3月期 業績見通し

(百万円)

	2016/3期	2017/3期 (予想)		2017/3期 期初計画
		修正値	前期比	
売上高	24,830	24,871	+0.2%	25,506
売上総利益	8,413	8,224	△2.3%	8,606
(粗利率)	(33.9%)	(33.1%)	(△0.8pt)	(33.7%)
営業利益	1,533	1,594	+4.0%	1,722
(営業利益率)	(6.1%)	(6.4%)	(+0.3pt)	(6.8%)
経常利益	1,991	2,067	+3.8%	2,152
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,527	1,527	△0.0%	1,588
1株当たり 当期純利益(円)	224.0	204.0	△8.9%	232.88
為替レート (期中平均)				
ドル	121.11	98.00 <想定レート>		120.00
ユーロ	134.31	108.00 <想定レート>		130.00



## 【市場環境の想定】

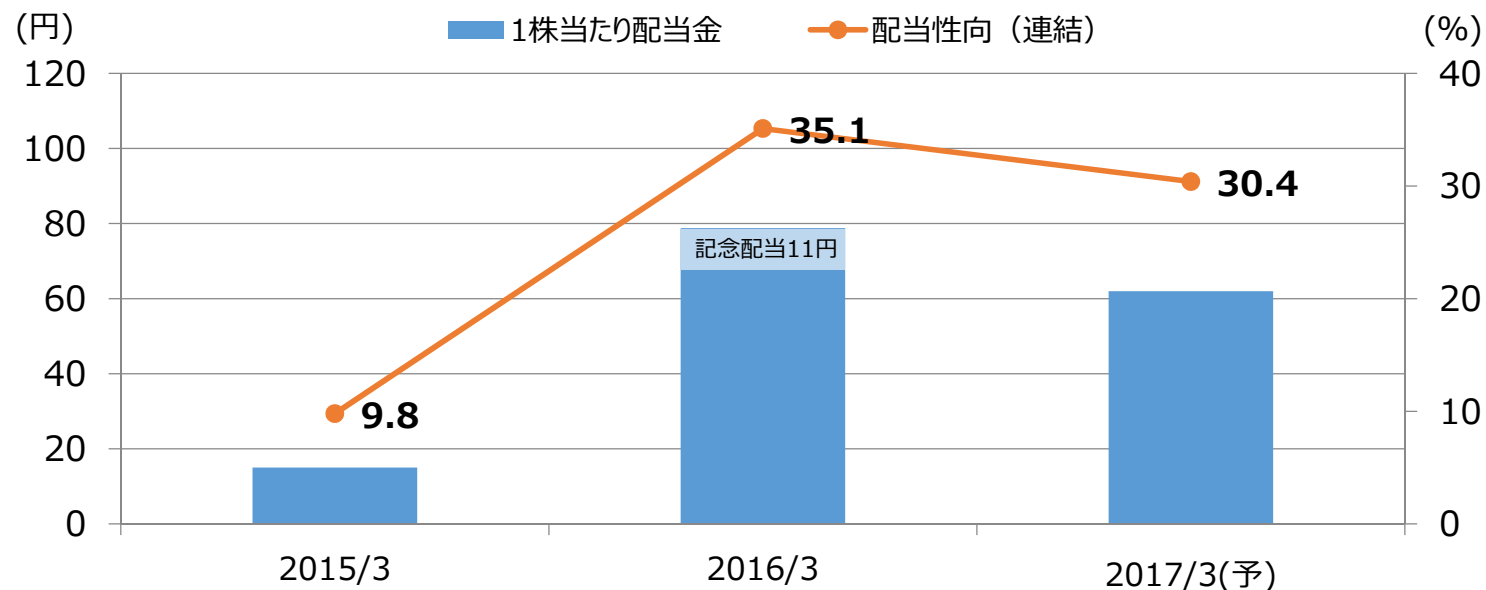
	国内	海外
<b>水処理市場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>上下水、滅菌、薬液供給、バラスト水用途等の需要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>滅菌、薬液供給、バラスト水、海水淡水化用途等の需要</li> </ul>
半導体・液晶市場	<ul style="list-style-type: none"> <li>装置メーカーの堅調な需要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>アジアで足元急回復した投資姿勢が継続</li> </ul>
<b>医療機器市場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>人工透析装置、生化学分析装置</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>中国向けの免疫分析装置</li> </ul>
<b>新エネルギー市場</b>	<ul style="list-style-type: none"> <li>燃料電池用途は調整局面</li> <li>大型蓄電池の需要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>太陽電池、二次電池の生産拠点の海外シフト、風力発電の需要拡大</li> </ul>
化学市場	<ul style="list-style-type: none"> <li>高機能・高付加価値薬品の積極投資、ジェネリック医薬品の政策的普及</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>原油安と鉱物資源の需要減による新規投資の減少</li> </ul>
表面処理装置市場	<ul style="list-style-type: none"> <li>電子基板の需要は海外シフト</li> <li>高付加価値電子部品の需要</li> </ul>	<ul style="list-style-type: none"> <li>日系企業の現地進出による需要増</li> </ul>

## 【下期の戦略】

- ・短納期化による競争力の強化
- ・設備投資抑制の中でメンテナンスを活用した競合リプレイス
- ・水質管理システムの拡大  
→バラスト水、医療機器、アクアテック事業など

## 〈基本方針〉

当社は、株主に対する利益配分を経営上の重要な課題であると認識しており、利益剰余金の配当につきましては、将来の事業展開に備え、財務体質をいっそう強化するために必要な内部留保を確保しながら、継続的、安定的な配当を実施することを基本方針としております。



\* 2016年1月に普通株式1株につき10株の割合で株式分割を実施しており、2015/3期の配当については遡及修正して表示。





# 中期経営計画について



1

# 10年ビジョンの概要

The Heart of Industry

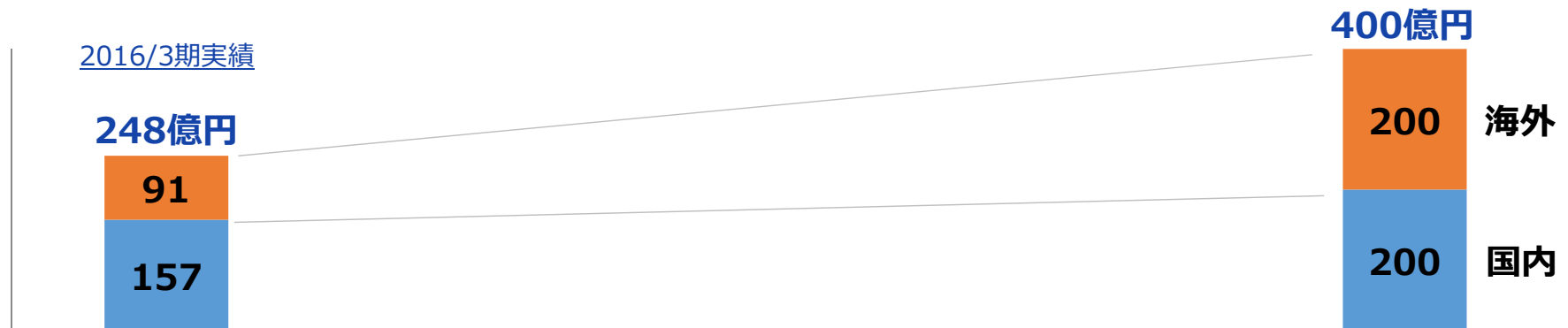


～2016/3期

2017/3期～2019/3期  
第一期中期経営計画期間

2025/3期

## 連結売上高



6.1%

売上高営業利益率

10.0%

定量目標

定性目標

## オールイワキで世界No.1を提供する

～ グループ一丸となり、世界No.1の製品、品質、価値、サービスを提供する ～

## 目標を達成するための姿勢「チェンジ&チャレンジ」

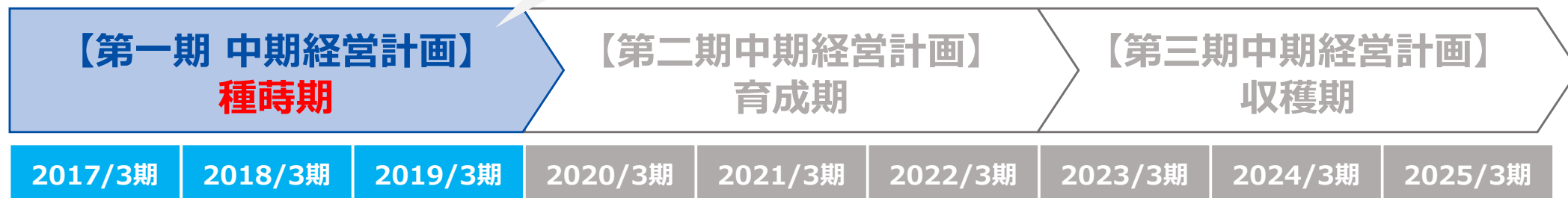
～ 変革と挑戦に躊躇しない企業文化の定着を目指す ～

## 今中期経営計画は、10年ビジョン達成に向けた種蒔期

### 収益基盤の再構築

- 10年ビジョン定量目標を達成するための基盤構築
- 10年ビジョン定性目標に向けてのベクトルの統一化と、「チェンジ&チャレンジ」の企業風土の醸成
- 持続的な企業価値向上に視点を置いた経営の推進

#### ● 10年ビジョン達成に向けたステップ



**戦略①****開発力の強化**

▶ 「オンリーワン製品」の開発、  
開発スピードアップ

**戦略②****ソリューションビジネスの  
強化・推進**

▶ コンサルティング業務の強化・推進、  
各種システム提案の積極推進、  
メンテナンスサービスのより一層の充実

**戦略③****海外事業の拡大**

▶ 海外調達・生産の拡大、  
グループ間のコミュニケーション強化、  
海外マーケティング関連部門の体制強化

**戦略④****教育システムの構築**

▶ 「オールイワキで世界No.1を提供する」  
ために必要な人材を育成

- ①強化市場(医療機器市場、新エネルギー市場、水処理市場)への経営資源の優先的投入 ⇒ 製品開発の効率化を図る
- ②顧客対応力を強化し、ソリューションビジネスを展開
- ③新規事業のビジネスモデル構築
- ④海外戦略地域の市場動向に合わせた販売戦略の策定・実行、および価格競争力と顧客対応力の向上実現

## 国内営業

- 競合リプレイス需要の獲得
- ソリューションビジネスの定着化と深耕
- 市場要求(製品、部品、納期等)対応

## 海外営業

- 販売基盤の確立
- 現地対応力の強化
- 技術者による販促サポート

## 新規事業の拡大

- ソリューションビジネス、医療機器関連、  
アクアテック事業（WET関連・生物試験受託、レイシー関連等）
- 事業提携、M&Aの検討

## 開発方針

- 製品セグメントの拡大 ⇒ 既存製品群にない製品の創出 等
- オンリーワン製品 ⇒ アプリケーションの追求 等
- 既存製品群のフルモデルチェンジ実施

## 海外各市場における強化市場並びに（新規事業）

- 米国…水処理、医療機器、（アクアテック事業）
- 欧州…水処理、医療機器、化学・化工機、冷却、（アクアテック事業）
- アセアン…水処理、表面処理装置、化学、医療機器、（アクアテック事業）
- 中国…医療機器、新エネルギー、水処理

## 投資について

- 三春工場の増築計画を推進、欧州子会社生産設備の強化、中国生産拠点設立

## ● 連結損益計算書

	2017/3期(予想)			2018/3期(計画)			2019/3期(計画)		
	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)	金額 (百万円)	構成比 (%)	前期比 (%)
売上高	24,871	100.0	100.2	26,724	100.0	107.5	28,519	100.0	106.7
売上総利益	8,224	33.1	97.7	8,880	33.2	108.0	9,518	33.4	107.2
営業利益	1,594	6.4	104.0	2,113	7.9	132.5	2,561	9.0	121.2
経常利益	2,067	8.3	103.8	2,552	9.6	123.5	3,014	10.6	118.1
親会社株主に帰属する 当期純利益	1,527	6.1	100.0	1,779	6.7	116.6	2,105	7.4	118.3





# 参考情報



1

# イワキグループとは…

## ケミカルポンプ<sup>o</sup>の専業・総合メーカーで国内トップクラス

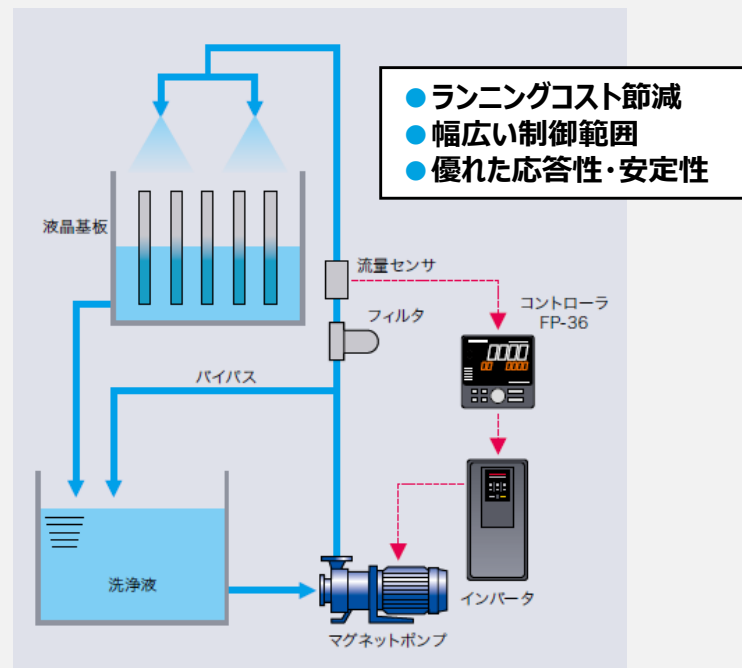
設 立	1956年4月10日 ⇒ 2016年は『 <b>設立60周年</b> 』
代 表 者	代表取締役社長 藤中 茂
本 社	東京都千代田区神田須田町二丁目 6 番 6 号
資 本 金	1,018,250千円 (2016年9月末現在)
従 業 員 数	連 結 : 876人 / 単 体 : 737人 (ともに、2016年9月末現在)
事 業 内 容	ケミカルポンプ <sup>o</sup> 及びポンプ <sup>o</sup> 専用コントローラ等の周辺機器の 開発・製造、仕入及び販売 等
グループ事業拠点	● 国内 : 18 (本社 1・支店 6・営業所 7・工場 2・技術 2) ● 欧州 : 12 ● 米州 : 3 ● アジア・豪州 : 13
グループ会社	● 子 会 社 : 6社 (北米 1・南米 1・欧州 1・アジア 3) ● 関連会社 : 14社

# ケミカルポンプを中心とした関連製品を組み合わせ「流体を制御する」という機能を提供

## ケミカルポンプメーカーとして、ポンプ専用コントローラを開発

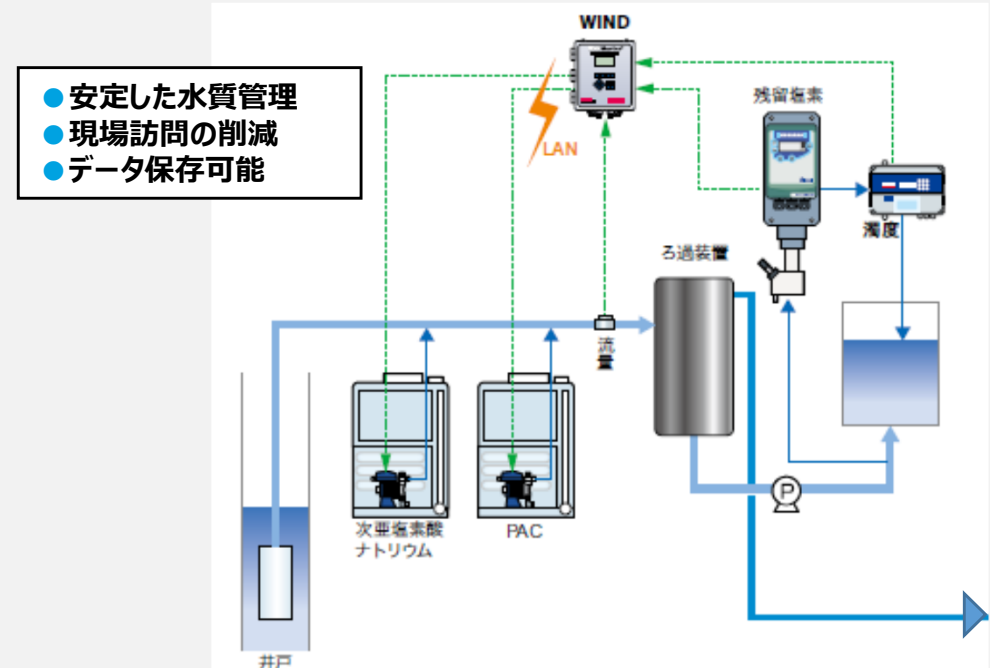
回転式ポンプの流量・圧力を、専用コントローラによる回転数フィードバックにより、一定に制御するシステム

センサからの信号でポンプを制御し、水質管理するシステム。インターネット接続により遠隔監視も可能



- ランニングコスト節減
- 幅広い制御範囲
- 優れた応答性・安定性

【液晶製造プロセスでの使用例】



- 安定した水質管理
- 現場訪問の削減
- データ保存可能

【井戸水の殺菌処理での使用例】

## 【流体制御装置の紹介-1】

## ブレンディングシステム

【用途】 食品・製紙・化学プロセスにおける  
各種液体の混合



複数の液体を配管内で連続混合するシステム

- 混合比率の変更が容易
- 混合タンク削減による省スペース化
- オンデマンド生産

## 【流体制御装置の紹介-2】

## 次亜無脈動注入装置

【用途】 浄水場の滅菌プロセスで使用される  
次亜塩素酸ソーダの安定注入



移送困難な次亜塩素酸ソーダーを安定注入する  
システム

- 回転容積式構造によるムラの無い安定注入
- 耐摩耗性素材採用により部品が長寿命
- シンプルな構造でメンテナンスが容易

### 【医療機器試験装置の紹介】

## 補助人工心臓用耐久試験装置 ラボハート NCVC

【用途】 補助人工心臓ポンプ・人工弁などの性能評価、耐久性確認試験



心臓の拍動波形を再現し、補助人工心臓等の性能評価や耐久試験を行う装置

- 大動脈圧力波形を任意に設定可
- メンテナンス性を考慮した設計
- 実条件に近い試験プログラムの設定が可能

### 【バイオ試験装置の紹介】

## 小型魚類飼育水槽システム ラブリード

【用途】 小型魚類を使用した遺伝子研究や毒性評価試験



小型魚類飼育の最適な環境を保ち、安定した飼育管理を行う事が出来る装置

- 耐久性・メンテナンス性を考慮した設計
- 研究機関・大学での運用実績
- 環境ホルモン溶出リスクの少ない材料を採用



### マグネットポンプ

液漏れのない完全無漏洩構造のポンプ



### 定量ポンプ

各種の薬液を高精度で一定量注入できるポンプ



### 空気駆動ポンプ

半導体製造プロセス等の各薬液処理用途に使用されるポンプ



### 回転容積ポンプ

主に粘性液やスラリー（固形分）混入液移送用のポンプ



### エアポンプ

空気や各種ガス等を吸引・移送するポンプ



### システム製品

長年に亘る多様な流体制御のノウハウを蓄積した製品

半導体・液晶市場

医療機器市場

表面処理装置市場

化学市場

水処理市場

新エネルギー市場

その他(食品・製紙等)



# 免責事項及び将来見通しに関する注意事項

- この資料は投資家の参考に資するため、株式会社イワキ（以下、当社）の現状をご理解いただくことを目的として、当社が作成したものです。
- 当資料に記載された内容は、2016年11月30日現在において一般的に認識されている経済・社会等の情勢および当社が合理的と判断した一定の前提に基づいて作成されておりますが、経営環境の変化等の事由により、予告なしに変更される可能性があります。
- 本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」（forward-looking statements）を含みます。これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。
- それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。
- 今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

## 【お問合せ先】

E-mail : ir@iwakipumps.jp

TEL : 03-3254-2931